



うんどうかい 運動会を終えて



先日の運動会では、ご多用の中、多くの保護者・地域の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。皆様の温かいご声援に見守られ、こどもたちは日頃の練習の成果を存分に発揮し、いきいきとした姿を見せてくれました。仲間と励まし合いながら努力する中で、一人一人が確かな成長を遂げることができた運動会となりました。



はきものをそろえると心もそろろう

学校で使用するトイレには、複数のトイレ用スリッパがあり、上靴のままではなく履き替えてトイレの中に入ります。トイレの前を通りかかった際、ある児童が左右そろっていないスリッパを丁寧に直して、一つ一つ次の方が履きやすいように向きもそろえていました。誰も見ていないところで、褒められることを期待しての行動ではなく、自然で、その児童にとっては当たり前のように見えました。きっと日頃からそのような行動ができているのでしょう。

『はきものをそろえると心もそろろう 心がそろうとはきものもそろろう

ぬぐとときに そろえておくと はくとときに 心がみだれない

だれかがみだしておいたら だまって そろえておいてあげよう

そうすればきっと 世界中の人の心も そろうでしょう』

この詩は、長野県の円福寺住職の藤本氏によるものです。履き物をそろえることが、自分の心を正しくすることにつながるということを教えています。誰かが乱していたら黙ってそろえておいてあげようということも素晴らしいことです。誰かのために・・・、みんなのために・・・、さりげなく・・・。このような行動が自然にできるすてきな児童が河曲小にいることを誇りに思います。



児童の安全な登下校について

日頃より、地域や保護者の皆様に、子どもたちの安全の見守りにご協力をいただきありがとうございます。学校では、児童が安全に登下校できるように以下の点について指導をしています。

- 歩道いっぱいには広がらないようにする。
- 走ったり友だちを追いかけたりしないようにする。
- よその家の敷地に入ったり、ものをさわったりのぞきこんだりしない。
- 友だちの家に立ち寄らない。

また、子どもたちの安全を守るため、登下校時間帯は東門付近や南門付近に車で乗り入れないよう、重ねてお願いします。

放課後の「飛び出し」が大変危険です

最近、地域の方やドライバーの方から、「放課後に児童が道路へ急に飛び出してきて、あわや衝突しそうになった」という、心配や苦情の電話が複数寄せられています。一歩間違えれば、命に関わる大きな交通事故に繋がりがねない非常に危険な状態です。学校では1、3、6年を対象に毎年交通安全教室を実施したり、全児童に向けて繰り返し指導を行ったりしていますが、子どもは放課後の開放感や遊びへの夢中さから、つい安全確認を忘れてしまいがちです。

お子さまの大切な命を守るため、ぜひご家庭でも以下の「3つの約束」について、具体的にお話しいただけますようお願いいたします。

- ① 「とまる」：道路に出る前、交差点、駐車場の出入口では必ず一度立ち止まる。
- ② 「みる」：右・左・右をしっかりと目で見て、車が来ていないかを確認する。
- ③ 「まつ」：友達が先に渡っても、自分の目で安全が確かめられるまで飛び出さない。

携帯電話(スマホ)の注意喚起

学校では発達段階に応じて以下の指導をしています。トラブルを避けるために、子どもに携帯電話(スマホ)を持たせる場合は家庭で約束を決め、管理をお願いします。携帯電話(スマホ)を子どもに所持させるか否かは、保護者様が判断するものであり、使用方法や使用時間、使用に関する危険やトラブルへの対処は、保護者責任となります。

- ❖写真や動画を相手の許可なく撮影しない。人から送られてきた写真や動画を転送しない。また、インターネット上にアップロードしない。
- ❖悪口を書かない。また、とらえようによって、嫌だと感じさせそうな表現をしない。
- ❖保護者に携帯電話(スマホ)を見せるように言われたら、すぐに渡す。保護者に見せられない使い方をしない。SNSの利用は保護者の確認のもとで行う。

学校では児童の携帯電話(スマホ)使用について、事実確認をすることや、トラブルを解決することが非常に困難です。子どもたちが被害者にも加害者にもならないよう、家庭での約束と使用方の確認を常時お願いします。